

民生福祉

健康づくりの推進について

質問 温泉や葉草等の地域資源を活用した保養や健康づくりの推進についてどのように考えるか伺いたい。

答弁 温泉や葉草等の地域資源を生かした葉湯は、温泉の湯質や成分による効用、また葉草の種類による薬効により、健康づくりに効果があり、大変有意義であると言われている。今後、市内での葉草の自生や栽培状況の調査、また、温泉事業者への情報提供等について関係課と情報交換し、その中で市民の健康づくりに活かせるところがあれば、大いに活用したいと考える。

医師確保について

質問 全国的にも医師確保が問題となっているが、医師の確保しやすい環境とはどのようなものか伺いたい。

答弁 医師それぞれ考え方は違うと思うが、一つには必要な医療機器の整備、優秀な医療スタッフなど医療の質が高いこと。二つには医師の能力が発揮できる診

療ができるということ。三つには、何かあった場合のバックアップ体制が整っていること。四つには、急性期病院に勤務する医師は最先端の医学知識を研修することが要求されるため、研修機会の確保ができること。五つには、一定の休暇がとれるような労働条件にあること。

その他、住宅環境や教育環境については、医師住宅の古さを除けば、当市の場合は満足のできる環境にあると考える。



建設が進む中央病院

院内産院の開設について

質問 産婦人科休診以来、当院では助産師外来を行っているが、もう一歩進んだ方法として、院内産院を開設する考えはないか伺いたい。

答弁 当院には十六名の助

産師がおり、院内助産院の開設を念頭に置いた上で、産科の開設を計画している。そのためには、協力してくれる産科医が必要である。勤務医に限らず、複数の開業医が連携の上で参加してくれている病院もある。少なくとも一人の産科医が勤務医として獲得できれば、部分的ではあるが助産院を開設できる可能性もあり、さまざまな見地からその可能性を追究していきたいと考える。

産業廃棄物処理施設について

質問 青森県と岩手県の県境に不法投棄された産業廃棄物を処理する施設を建設する計画に対し、伝法寺地区の住民が強く反対をしているが、行政としてどのように考えるか伺いたい。

答弁 この施設の設置許可については、県知事の所管事務であることから、建設計画の概要については、新聞報道等で知る程度の情報以外は把握していない。地元住民の反対運動についても同様である。したがって建設の賛否について明確な考え方を示すことはできない。

要保護児童地域対策協議会について

質問 要保護児童地域対策協議会に寄せられる相談件数とその内容及び対応について伺いたい。

答弁 平成十八年度八月末までの件数は、百三十五件となっている。

相談内容別では、児童の養育、経済的問題などの家庭内相談が八七%を占め、学校生活に関するものが八%と続いている。昨年の同時期と比べると件数ではほとんど変わらないものの、育児放棄を含む虐待関係の相談が大幅に増加している。相談の多くは長期の見守りが必要なものが多く、協議会において関係機関がネットワークのもと、連絡を密にし、子供と親に対して適切な支援を行っていきたいと考える。

観光経済

観光政策について

質問 観光立市の発信と観光客誘致対策をどのように考えるか伺いたい。

答弁 観光基本計画では、観光客誘致対策の基本方針

として、一つにホスピタリティーのある観光づくり、二つに国際的な観光づくり、三つに安らぎのある観光づくり、四つに環境に優しい観光づくりとし、さらに、基本施策として五つの感動プロジェクトがあり、見る感動、食べる感動、遊ぶ感動、憩う感動、祭り感動を掲げ、それぞれのプロジェクトにおいて具体的な事業展開と情報発信をしていきたいと考える。



秋の十和田湖

観光資源の開発について

質問 観光資源の開発をどのように進めようとしているのか伺いたい。

答弁 八甲田を含め十和田湖周辺には優れた観光資源があるが、案内板やガイドマップなどの情報提供が十分でないこと認識しており、

ホスピタリティー（もてなしの心）について

質問 市民が観光客を温かく迎え入れるホスピタリティー、もてなしの心のある観光をどのように浸透させようとするのか伺いたい。

答弁 十和田ボランティアの会、十和田湖奥入瀬観光ボランティアの会、十和田湖自然ガイドクラブなど、その活動は、観光客や観光関係者に大変喜ばれているところである。地元の人、地元の言葉で、地元のことを観光客に説明や案内をすることは可能であり、地域や行事への理解と知識を深めることによって、観光客に情報提供ができ、観光客の目線に立ったホスピタリティー精神を発揮することができるかと考える。市民一人一人が観光ボランティアの気持ちを持てるようなホスピタリティー精神の醸成に努めていきたいと考える。

案内板の設置やガイドマップの配布並びにインターネット時代に対応した十和田湖観光ポータルサイトの整備をし、十和田湖観光の情報提供体制の整備を図っていきたいと考える。